



# 山本まさひこ 3つの決意

## 県政発展への

SDGsの理念のもと、8年間の経験と実績で、岡山県の美作の国の豊かさ、良さを引き出し、政策に活かす。  
ここに生まれて、住んで良かった。  
持続可能な地域創りに取り組みます。

### 1 コロナ禍で体力低下の産業の立て直しに全力投球

#### DX時代に対応した企業の「稼ぐ力」強化

●中小企業・小規模事業者の持続的な成長・発展に向け、支援機関や産学官の連携により、経営革新や技術開発、販路拡大等を支援するとともに、ベンチャー企業の育成を推進します。さらに、IoT、グローバル化など新たな技術や課題への対応、人材の育成・確保等を支援し、生産性の向上や製品・サービスの高付加価値化を図るとともに、中堅企業を育成し、企業の「稼ぐ力」の向上を図ります。



#### 観光振興

●自然や文化の積極的活用と、「芸術」を一つのキーワードに多様な主体と連携し、積極的に観光情報を発信するとともに、観光客の滞在時間の延長につながる取組を進めることにより、県北地域への誘客と観光消費の拡大を図ります。ウイズコロナ、円安によるインバウンド戦略拡大に向けて、国や地域の特性に応じた外国人旅行者の受入環境の充実に取り組みます。



#### 攻めの農業・林業 育成

●世界に通じる岡山ブランドの確立を目指した産地づくりを一層推進するとともに、次代を担う農林水産業の担い手の確保・育成や鳥獣被害防止対策、生産基盤の整備など、攻めと守りの両面から施策を展開し、供給体制の強化や農林水産業産出額の向上につなげていきます。また、攻めと同時に、コロナ禍にあって、資材・飼料・肥料などの高騰で経営不安が高まる農家への支援にしっかり取り組みます。



#### 働く人応援

●このコロナ禍で、働く場所や働き方が大きく変わる可能性があります。人材の選流と定着、ワーケーションの推進など多様で柔軟な働きやすい環境づくりに取り組みます。  
●女性・若者の県内定着への就職支援、県外の新規学卒者のIUターンを促進。また、災害対応など社会経済活動を支える建設産業の担い手の確保などに向けた政策を推めます。

### 2 より良く生きる地域づくり

#### 保健・医療・歯科医療・福祉の充実

●今後も発生が心配な未知の感染症へ迅速で適切な対応が出来るよう保健体制強化に取り組みます。  
●高齢者が住み慣れた地域で自立的な生活を送れる「地域包括ケアシステム」の構築を推めます。  
●地域医療・地域福祉を支えていただいている医療従事者・福祉従事者の確保・育成の制度充実にも引き続き努めます。



#### 地域ぐるみの子育て支援

●拠点のネットワークづくりや、ファミリー・サポート・センターの運営支援などで、子どもや子育て家庭を地域ぐるみで支援し、また、放課後児童クラブのさらなる充実を図ります。  
●乳幼児期の教育・保育の充実性をさらに高めるよう、保育人材確保、就業支援に取り組みます。

#### 防災対策強化と暮らしの安全確保

●地域での自主防災活動活性化を支援し、「自助・共助・公助」で地域防災力の充実強化を図ります。  
●県警察と県庁が一体となり、総力を挙げ、消費者被害対策、特殊詐欺対策等を強化し、高齢者、子どもを犯罪から守ります。



#### 中山間地域の活力創出

●伝統、文化、自然等の地域資源を生かした自立的な地域づくりを推進するとともに、地域で安心して暮ら続けることができるよう、日常生活に必要なサービス機能の維持・確保や本県の優位性を生かした移住・定住の促進などにより、みんなで支え合う元氣な地域づくりを目指します。

### 3 質の高い教育をみんなに

#### 「夢育」の推進

●技術革新により、将来、AIなどによる職業代替の可能性が高まります。創造力・人間力が求められる時代へ挑戦する子どもたちに、夢や目標を実現する力を身につけてもらうことが大切です。



#### 徳育・体育の推進

●不登校の出現割合が増加し、小学生を中心に体力・運動能力の低下が心配されます。安心して学校へ通うことのできる環境を整えます。  
●子どもたちの規範意識を高め、豊かな情操を育むため、「徳育」に力を入れ、学校・家庭・地域が一体となった取り組みを推進します。スマホ・ネット対策も忘れず子どもたちにスポーツ・武道を通しての体力づくりを推めます。

#### グローバル人材育成

●日本人としてのアイデンティティを持ち、豊かな語学力・コミュニケーション能力、チャレンジ精神や、異文化を理解する精神を有し、県内外において、さまざまな分野で主体的に活躍するグローバル人材を育成します。







### 「国政との連携」

人口減少対策、食糧自給率アップへの施策、中山間地域活性化策をはじめ、人口減少地域での高齢者福祉、また地域公共交通の存続について等々、今の制度の見直しと改革が必要と。培ってきた国政とのパイプをさらに太くし、国への要望活動に全力で取り組みます。

### 議員活動



新型コロナウイルス感染症対策を  
県執行部へ要望。



防災・減災対策・インフラ整備を推進します。



県議会防衛議員連盟委員として  
「海上自衛隊小月教育航空隊」を訪問。



「岡山県バイコロジーをすすめる会」会長として  
交通安全県民運動に参加。



岡山県のお茶畑 海田地区訪問。  
農産物のブランド化を応援します。



「物見地区百万家築地神社」  
地域の伝統文化の継承を大切に考えます。



玩具もプラスチックから木材へ  
「木育」を推進します。



「出雲新津津山城東むかし町」  
地域活性化、イベントへの積極的参加に努めます。

## PROFILE 山本まさひこプロフィール

- 生年月日:昭和34年5月30日
- 所属政党:自由民主党
- 県議会:文教委員長・農林水産委員長・産業労働警察委員会・土木委員長を歴任
- 所属議員連盟:難病対策岡山県議会議員連盟 事務局長  
岡山県建設技能議員連盟 幹事  
岡山県私学振興議員連盟 幹事  
がん対策推進岡山県議会議員連盟  
岡山県森林・林業活性化促進議員連盟  
安全・安心の岡山づくり推進議員連盟 ほか
- 所属:岡山県バイコロジーをすすめる会 会長  
(一社)茶道裏千家淡交会津山支部支部長  
(一社)津山青年会議所(津山JC)特別会員
- 学歴:昭和50年 3月 久米郡中央町立加美中学校 卒業  
昭和53年 3月 岡山県立津山高等学校 卒業  
昭和57年 3月 日本大学経済学部経済学科 卒業
- 職歴:昭和57年 4月 第一生命保険相互会社 入社  
昭和59年 4月 富士岡山運搬機株式会社 入社  
昭和63年 6月 あいざわ一郎後援会事務所 入所  
平成14年10月 衆議院議員逢沢一郎公設秘書 採用  
平成27年 4月 岡山県議会議員 初当選  
平成31年 4月 岡山県議会議員 2期目当選
- 家族:妻 ●血液型:B型 ●星座:ふたご座
- 趣味:読書(歴史小説・スライ小説)、カラオケ、ゴルフ
- 座右の銘:「畏天敬人」



選挙区  
津山市 奈義町  
鏡野町 勝央町  
(定数4人)

お気軽にお立ち寄りください。  
**山本まさひこ事務所**  
Tel.0868-32-2922  
FAX (0868) 32-2955  
〒708-0036 津山市南新座34  
アリコバールしんざ1F

E-mail  
masa-yama55@tenor.ocn.ne.jp

ホームページ  
http://www.masahiko-y.jp/

QRコード: 公式サイト, facebook, Instagram, Twitter

明るい未来創造  
勇気ある実行  
責任ある政治

岡山県北の未来に責任を持ち  
確かな政策を実行します。

# 山本 まさひこ

自民党  
www.jim.tokyo

討論資料

## 山本まさひこは 日々取り組んでいます

### 原油価格・物価高騰対策

コロナ禍に加え、私たちの暮らしを取り巻く環境は厳しさを増しています。ロシアによるウクライナ侵略を背景とした国際的な原材料価格の上昇や、円安の影響などで、県内でも日常生活に必要なエネルギー、食糧品等の価格上昇が続きます。この難局を乗り越え、さらにその先の未来に向かって経済を持続可能で、さらに成長させなくてはなりません。国の対策に呼応した政策での円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復強化に努めて参ります。また、物価上昇に対する最大の処方箋はそれをカバーする賃上げの実現です。厳しい状況にあっても賃上げに踏み出す中小企業への支援策強化に力を入れます。

### 中山間地の活力創出・里山保全に全力投球

住み慣れた地で、地域のコミュニティを活かした共生の暮らしを持続しなくてはなりません。中山間地で暮らす人々に県土の保全、水の涵養のことからも川下に暮らす私たちは守られていると考えようではありませんか。農業・林業をしながら地域を守ってくださっている方々を県土の保全業務を担う人と位置づけ、仕事の対価を払う。先進国に見えるこの制度の制定に努力して参ります。

### 健康長寿の地域づくり

健康長寿の要件をAIがビッグデータから導くと、まずは読書の機会が多い。そして、泥棒がない地域に住むことだそうです。県内の進みつつある図書館の連携と蔵書の情報伝達をさらに強化し、本を借り、返すことの利便性を上げ読書時間を増やします。警察力を強化し、刑法犯罪がない地域を目指します。安心して暮らすことの出来る地域創りを進めます。

